

令和2年度

ラダー・初心者教育内容

＜研修目的＞

ラダー・初心者の到達目標が達成できるよう、必要な知識・技術・態度を学ぶことができる。

＜ラダー・初心者到達目標＞

1. 基本的な看護実践が安全・安楽に実践できる。
2. チームメンバーの役割を理解し、はたすことができる。
3. 病院・看護部の理念を理解し、専門職業人・社会人として責任のある行動ができる。
4. 研修や看護実践を通して看護の技術を習得し、主体的な自己学習、自己研鑽に繋げることができる。

時期	目 標	内 容
<p>新人研修Ⅰ 4/6（月） 4/10（金） 4/17（金） ＜3日間＞</p>	<p>＜看護部の理解＞ ・病院・看護部組織を知る。</p> <p>＜新人看護職員研修について＞ ・プリセプターシップ、支援体制を理解する。 ・新人教育計画を理解し、自己の成長・目標をイメージする。</p> <p>＜看護師としての責任＞ ・看護専門職としての責任を理解する。</p> <p>＜安全な看護Ⅰ＞ ・看護場面での安全管理の必要性と方法を理解する。</p> <p>＜感染管理Ⅰ＞ ・看護場面での感染防止の必要性と方法を理解する。</p> <p>＜薬の知識Ⅰ＞ ・薬剤の基礎的な知識を学ぶ。</p> <p>＜看護基本技術＞ ・当院の手順に沿って看護基本技術の知識・技術を確認する。</p>	<p>講義、演習、グループワークを適宜実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護部の理解 ・新人研修教育計画、プリセプターシップ ・個人目標ファイルの活用 ・看護師としての責任 ・安全な看護の実施（安全確保、患者確認など） ・感染管理（手指衛生、PPE など） ・薬剤の基礎知識 ・褥瘡予防 ・排泄援助におけるオムツの適切な使用 ・ベッドメイキング・寝衣交換 ・転倒転落予防、移乗 ・静脈注射の指針、法的責任について ・採血 ・注射(ワンショット、点滴静脈注射) <p>e ラーニング配信テーマ 「注射の基本技術を学ぶ」 「そこが知りたい！採血の手技と基礎知識」</p> <p>評価：受講態度、アンケート、レポート</p>
<p>新人研修Ⅱ 5/15（金） ＜1日＞</p>	<p>＜看護記録＞ ・当院基準・手順に沿って、看護記録の目的・方法を確認する。</p> <p>＜看護必要度＞ ・重症度、医療・看護必要度の評価と記録方法を理解する。</p> <p>＜看護基本技術＞ ・当院マニュアルに沿って、看護基本技術の知識・技術を確認する。</p>	<p>講義、演習、グループワークを適宜実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護必要度 ・看護記録 ・演習 一時的吸引・酸素療法…など <p>e ラーニング配信テーマ 「初めての吸引でも自信を持って行える」 「排泄ケアにおける感染予防」 「正確でためになる看護記録を書こう」</p> <p>評価：受講態度、レポート、アンケート</p>

時期	目標	内容
医療機器 安全研修 5月～7月 <午後半日>	医療機器を安全に使用するための知識を得る。	講義、演習（別紙参照） ・MEセンターの業務について ・医療機器について 評価：アンケート
教育専従者 面接	1. 職場適応状況を確認する 2. リアリティショックの状況把握とOJTの進捗状況把握 3. 不安・悩みの表出、健康状態チェック	年2～3回実施する(6月・11月・必要時)
新人研修Ⅲ 6/19(金) <1日>	<摂食嚥下・NST・口腔ケア> ・当院のマニュアルに沿って摂食嚥下、NST、口腔ケアの知識・技術を確認する。 <安全な看護Ⅱ> ・看護場面での安全管理の必要性と方法を理解する。 <薬の知識Ⅱ> ・ハイリスク薬剤の基本的知識を学ぶ。 ・術前・検査前に休薬する根拠を知る <3か月の振り返り> ・自己の3か月の実践を振り返り課題を明確にできる。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・摂食嚥下訓練に関する一連のフロー ・NSTに関すること ・口腔ケアに関すること ・安全な看護の実施 (指示受け、与薬に関わる対策など) ・薬の基礎知識 (①ハイリスク薬 ②術前・検査前の休薬 ③麻薬の取り扱い④薬とアレルギーなど) ・3か月のリフレクション eラーニング配信テーマ 「口腔内環境を改善すれば健康に！」 「本当にそれで大丈夫？薬剤投与の注意点」 評価：受講態度、レポート、アンケート
新人研修Ⅳ 7/17(金) <1日>	<輸血療法の看護> ・当院のマニュアルに沿って、輸血療法の看護に関わる知識・技術を確認する。 <複数患者の検温> ・複数患者の状態をアセスメントし、看護の優先順位を考えることができる。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・輸血療法 (血液製剤の取り扱い上の注意点、管理法、実施方法、副作用時の対処) ・「複数患者の検温」シミュレーション eラーニング配信テーマ 「これから輸血を学ぶ、学びなおす看護師へ」 「バイタルサインでここまでわかる」 「多重課題を乗り越えるためのコミュニケーションと優先順位の考え方」 評価：受講態度、レポート、アンケート

時期	目 標	内 容
新人研修Ⅴ① 8/21 (金) <午後半日>	<感染管理Ⅱ> ・看護場面での感染防止の必要性和方法を理解する。 <標準看護計画・共同看護計画> ・当院の基準・手順に沿って標準看護計画、共同看護計画を理解し、看護の方向性を考えることができる。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・感染対策 (カテーテル関連血流感染予防策など) ・患者と共に立てる看護計画の理解 ・標準看護計画の活用と看護の評価 eラーニング配信テーマ 「スタンダードプリコーションと感染経路別予防策」 「医療従事者の感染リスクを軽減～針刺し・切創・皮膚粘膜暴露」 評価：受講態度、レポート、アンケート
新人研修Ⅴ② 9/18 (金) <1日>	<緊急時の対応> 1. 緊急時の患者の状態をアセスメントし、優先順位を考え、助言を受けて対応ができる。 2. SBAR を用いた報告・連絡・相談ができる。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・急変時シミュレーション 「転倒」「窒息」など ・救急カート、AED の取扱い ・挿管介助、バックバルブマスクの組み立て、意識レベル確認、気道確保、心臓マッサージ、人工呼吸など eラーニング配信テーマ 「1秒でもはやくあなたが対応できる急変対応」 「心電図モニタの活用方法を知る」 評価：受講態度、レポート、アンケート
新人研修Ⅵ 10/16 (金) <1日>	<糖尿病看護> ・糖尿病を理解し基本的看護を学ぶ。 <メンバーシップ> ・メンバーシップを理解し、チームの一員として具体的な行動を考えることができる。 <6か月の振り返り> ・自己の6カ月の実践を振り返り、課題を明確にできる。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・糖尿病看護の理解 ・メンバーシップの理解 ・半年経過のリフレクション eラーニング配信テーマ 「コミュニケーションタイプ診断」 評価：受講態度、レポート、アンケート

時期	目標	内 容
新人研修Ⅶ 11/20 (金) <1日>	<がん化学療法> ・当院の手順に沿って、がん化学療法看護に関わる知識・技術を学ぶ。 <安全な看護Ⅲ> ・安全な看護の提供のために危険予知トレーニングで事故防止の取り組みを考えられる。 <地域連携> ・地域連携、他職種との協働について理解する <患者・家族対応> ・患者・家族を理解し、良好な関係構築について考えることができる。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・がん化学療法看護の理解 (がん看護、がん化学療法時の観察、対応) ・K Y T ・多職種と協同して行われる退院支援の実際 ・患者・家族のニーズをとらえるコミュニケーション eラーニング配信テーマ 「転倒転落へのあせらない対処法 AtoZ」 「やさしく学べる！最新エビデンスに基づいた疼痛看護」 評価：受講態度、レポート、アンケート
新人研修Ⅷ 12/11 (金) <午後半日>	<災害看護> ・災害時の看護について考えることができる <エンゼルケア> ・当院の手順に沿って、エンゼルケアの知識・技術・態度を学ぶ。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・災害発生時の初期対応 ・エンゼルケア (死後のケア、エンゼルケアの基本) eラーニング配信テーマ 「看取り期の患者・家族のケア」 評価：受講態度、レポート、アンケート
新人研修Ⅸ 1/15 (金) <1日>	<感染管理Ⅲ> ・看護場面での感染防止の必要性と方法を理解する。 <安全な看護Ⅳ> ・医療安全推進活動について理解し、自己の行動を振り返り、課題を明確にする。 <高齢者・認知症看護> ・高齢者・認知症について理解し、高齢者・認知症看護を考えられる。 <看護倫理> ・よりよい看護について考えられる。	講義、演習、グループワークを適宜実施 ・感染防止 (疾患別予防策、ノロ、インフルエンザなど) ・安全対策 (当院の傾向、医療安全の基本) ・高齢者の特徴、認知症の理解と看護 ・看護倫理の理解 eラーニング配信テーマ 「流行性ウイルス感染症 (麻疹・風疹) と予防接種を知る」 「インフルエンザ感染予防対策」 「入院中の認知症の人に対する看護に必要なアセスメントと援助技術」 評価：受講態度、レポート、アンケート

日時	目標	内容
新人研修Ⅹ 3/19（金） < 1 日 >	< 看護体験を語る > ・ 自己の看護体験を振り返り、看護実践に意味付けができる。 < 1 年の振り返り > ・ 自己の 1 年の実践を振り返り、課題を明確にできる。	グループワーク、発表 ・ 自己の看護の振り返り ・ 自己の成長の振り返り 評価：参加態度、レポート、アンケート

令和 2 年度 新人面接

目的：1. 職場適応状況を確認する

2. リアリティショックの状況把握と OJT の進捗状況把握

3. 不安・悩みの表出、健康状態チェック

時期・回数：2～3 回／年 6 月、11 月、必要時

令和2年度 医療機器安全管理研修

1. 目的：医療機器の適正使用に関する知識と技術の習得
2. 参加者：新卒看護師及び新入職看護師希望者
3. 会場：2階講堂
4. 開催日程と内容

日 時	内 容	実技体験内容
令和2年5月25日(月) 13:15~16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・輸液ポンプの原理と取り扱いについて(実技) ・シリンジポンプの原理と取り扱いについて(実技) 	セットの仕方 アラーム対処
令和2年6月3日(水) 13:15~16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・酸素残量計、酸素ボンベの取り扱いについて(実技) ・酸素療法器具、酸素流量計の取り扱いについて(実技) ・除細動、AEDの原理と取り扱いについて(実技) 	ネブライザー ヒーター組み立て DC放電 AED操作
令和2年7月7日(火) 13:15~16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・生体情報モニターとパルスオキシメーターについて(実技) ・フットポンプ装置の原理とアラーム対応(実技) 	電極装着 モニタ入力 ストッキング装着 パッドの巻き方
令和2年8月12日(水) 13:15~16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・低圧持続吸引器の取り扱いについて(実技) ・マスク型人工呼吸器の取り扱いについて(実技) ・気管切開チューブの概要と管理(実技) 	セット方法 アラーム対処 マスクフィッティング・呼吸動作 気管切開チューブの取り扱い